

たぐみ

No.035

平成27年1月●新春号
信州名匠会

(題字：故 池田三四郎 前名誉会長)

T A K U M I

平成26年度・第22回総会開催

優れた職人を発掘し技術を継承

信州名匠会（土本俊和会長）は6月30日、平成26年度（第22回）通常総会と講演会を長野市のホテル犀北館で開催した。総会では事業計画や予算を決めた。講演会では、ローザンヌ国際バレエコンクールで優勝し、全国的に有名になった二山治雄さんを指導する白鳥バレエ学園教師で、ダンススタジオブロードウェー主宰の塚田まゆりさんが「長野から世界へ」と題して講演した。

事業計画には、◇職人の技術向上を図る講演会・研修会の開催◇

異業種間の技術交流の活発化◇会員による直営工事の推進◇伝統材料・工法育成と資料の保護◇
優れた職人の発掘・紹介—といった項目を盛り込んだ。

あいさつに立った土本会長は、「建設業はいま大きな転換期にある。若い人を育てながら、経験豊かな人の精神を継承していかなければ」と訴えた。来賓として出席した会の顧問で建築評論家の馬場璋造氏は、「このような会の存在は貴重。長野から日本全体への発信に期待する」と会員に力強いエールを送った。



会員や来賓 45 人が出席して開かれた総会

平成26年度 年間スケジュール

平成26年

6月30日(月) 第22回通常総会・講演会・懇親会 (総務)
8月2日(土) 第1回研修会A、C (総務・会員)
8月27日(水) 親睦スポーツ大会C (会員)
9月25日(水) 第3回研修会B (事業・技術)
10月23日(水) 第4回研修会A、C (総務・会員)
11月 8日(土)～11月9日(日)
研修旅行B、C(事業・技術。協力:総務・会員)
12月17日(水) 第5回研修会B (事業・技術)

平成27年

1月21日(水) 新年会C (会員)
2月25日(水) 第6回研修会A、B (総務・技術)
3月25日(水) 第7回研修会B (事業・技術)
4月18日(土) 第8回研修会「お花見」C (会員)
5月27日(水) 第9回研修会A、C (総務・会員)
6月24日(水) 平成25年度通常総会 (総務)

※ 研修会 場所：基本会場 (株)宮本忠長建築設計事務所
第2会場 (株)降旗建築設計事務所
時間：18:30～20:30

※ 研修内容・場所・日時については決定次第、順次お知らせいたします。

A 会員集会・委員会 B 学習・見学・実習
C 交流 カッコ内は担当委員会

平成26 年度通常総会

講演会

「長野から世界へ」

白鳥バレエ学園教師・
ダンススタジオブロードウェー主宰
塚田 まゆり さん

塚田まゆりさんは「長野から世界へ」をテーマに講演し、ローザンヌ国際バレエコンクールで優勝し世界に羽ばたいた二山治雄さんの日ごろ練習に臨む姿勢や人柄を紹介した。また、フィットネスやダンスパフォーマンスの指導といった忙しい仕事のかたわら、ご当地検定の「NAGANO検定」など、長野を全国や世界に発信するために取り組んでいる活動も紹介し、地元への思いも語った。

塚田さんによると、身長166cmと小柄な二山さんは、180cm以上のダンサーが居並ぶ国際コンクールに、「自分の踊りとスキルが認められなかったらバレエを辞める」と背水の覚悟で出場。結果的に見事優勝を果たし、一躍時の人になったが、予選では慣れないヨーロッパの傾斜舞台に苦戦し、本来の踊りを出せず、「悔しさに涙が止まらなかった」というエピソードも披露した。また、審査員が交替で一週間毎日午前9時～午後5時まで、「レッスン態度や周囲への気配りなど人間性も見ています。皆さんがテレビでよく見る踊りの審査の場面は、その後のこと」と国際コンクールの厳しい審査の舞台裏についても明かした。



講演する塚田まゆりさん

塚田さんは、「夜中の2時、3時になっても納得するまで鏡の前を離れない」と二山さんの日ごろ練習に取り組む姿勢について語り、「治雄くんのすごいところは、どんな状況でも謙虚さと感謝の気持ちを忘れないこと」と人柄についても話した。

普段、仕事などで海外を訪れる機会が多い塚田さんは、「(地元の)長野市を世界へ、どう発信していくかが私のテーマ」と話し、「長野を網羅したバイブルがほしいなと思っていた。それがあればみんなが長野のことを知り、全国に発信し、世界にも長野はこんなところだと自信を持って言える」と、「NAGANO検定」の立ち上げに込めた思いを語った。市と商工会議所とチームを組んで検定公式テキストブックを発刊。その後、700人が検定を受け、その中の160人がボランティアガイドとして登録、善光寺御開帳の際にガイド役を務める研修をしているという。塚田さんは、「やって良かった。長野市のいいところがいっぱい詰まっている。皆さんにも長野市をよく知ってほしい、ぜひ勉強してほしい」と呼び掛けた。

(文責：関 卓実)



塚田さんのリードで「脳トレ体操」をする参加者たち。

二十三ツ星2名、二十一ツ星1名など29名の新認定者が誕生 ～スリースター制度規認定者紹介～

「スリースター制度」は、月1回の定例研修会に熱心に参加している会員の努力をたがいに認めあい、その誇りを励みに日々の仕事を高めあおうと、平成11年に創設された。研修会へ1回出席するごとに1単位を加算し、10単位で星1つを与える。新規認定者29名（認定者総数63名）が誕生し、通常総会において認定証を授与された。貴重な研さんの場である定例研修会への、会員諸氏の精力的な参加に、ますます期待が高まっている。

◆「スリースター制度」平成25年度新規認定者

（平成26年6月現在、五十音順、敬称略。紙幅の関係で新規認定者のみ掲載いたします）

☆☆☆二十三ツ星2名☆☆☆
西澤嘉雄／(有) エヌ設計
坂田守夫／坂田工業(株)

☆☆☆二十一ツ星1名☆☆☆
堀誠／建築工房アカシヤ

☆☆☆十六ツ星2名☆☆☆
高木茂美／松田産業・南信(株)
五明良平／(株) 五明

☆☆☆十五ツ星1名☆☆☆
中村光敬／(有) 中村木工所

☆☆☆十四ツ星1名☆☆☆
吉田雅彦／(有) スタジオスペースツー

☆☆☆十三ツ星1名☆☆☆
西澤 広智／(株) 宮本忠長建築設計事務所

☆☆☆十二ツ星3名☆☆☆
白石大陸／サンコー特機(株)
高梨廣男／(有) 高梨建設
西宮登喜男／(株) 綿内瓦工業

☆☆☆十一ツ星2名☆☆☆
鎌倉良収／(株) 鎌倉材木店
小川明／建築工房空

☆☆☆十ツ星2名☆☆☆
岩井秀樹／岩井工業(株)
犬飼栄治／(株) シナノ大理石

☆☆☆九ツ星2名☆☆☆
山本耕平／長野サウナ販売(株)
水沢仁亮／** (株) 二見屋
☆☆☆八ツ星2名☆☆☆
宮澤郁男／宮澤建築
海野政也／(株) 海野鉄筋工業所

☆☆☆七ツ星1名☆☆☆
井内猛男／(株) 井内工務店

☆☆☆六ツ星2名☆☆☆
落合一視／落合コンサルタント

☆☆☆五ツ星1名☆☆☆
降幡廣信／(株) 降幡建築設計事務所

☆☆☆四ツ星2名☆☆☆
長澤和芳／(株) 角藤 長野本部
山田一忠／インテリア販売ヤマダ

☆☆☆三ツ星1名☆☆☆
中澤英雄／★★

☆☆☆二ツ星2名☆☆☆
黒澤忠／クロサワメタル(株)
北澤徹／(有) 北澤ステンレス工業

☆☆☆一ツ星2名☆☆☆
荒井孝明／(株) 本久
金田勝良／(有) 金田工業所

平成25年度 事業報告 (人数は参加者)

平成25年

6月25日(火) 第21回通常総会・講演会・懇親会／「たくみ」No.32 夏号 発行
7月25日(木) 第1回研修会 「私のひとりごと」 出澤潔氏 参加者 22名
8月28日(火) 第2回研修会 「東京駅丸の内駅舎保存復元工事」記録映像鑑賞会 参加者13名
9月3日(金) 親睦ゴルフ大会 菅平グリーン 参加者9名
9月28日(土) 第3回研修会 「松本城見学会」降幡氏 参加者15名
10月15日(月) 平成25年度 第一回理事会平成25年度研修旅行について 参加者10名
10月26日(土)～10月27日(日) 研修旅行近江八幡・比叡山・佐川美術館～歴史文化・芸術に触れる旅 参加者22名
11月23日(土) 第4回研修会 「須坂 JIAまち並みウォッチング」梅干野氏 参加者23名 (内 信州名匠会会員6名)
12月14日(土) 第5回研修会 「松田家資料保存整備事業」現場見学会 西澤嘉雄氏 参加者 18名

平成26年

1月21日(火) 新年会 ホテル犀北館 参加者31名
1月21日(火) 「たくみ」No.33 初春号 発行
2月25日(火) 第6回研修会 「リレートーク(設計監理関連)」 降幡氏 参加者20名
3月26日(水) 第7回研修会 「リレートーク(躯体工事関連)」 井内氏 参加者19名
4月14日(月) 平成25年度 第二回理事会
「平成26年度信州名匠会総会について」 参加者13名
4月26日(土) 第8回研修会 「善光寺参り・お花見」 参加者18名
5月30日(金) 第9回研修会 「リレートーク(鉄筋工事関連)」 海野政也 参加者 名

平成25年度 会計報告書

自：平成25年6月1日／至：平成26年5月31日

土本会長に文部科学大臣表彰 須坂市「蔵の町並みキャンパス事業」で



当会会長の土本俊和氏（信州大学工学部建築学科教授）は昨年4月、文科省の「平成26年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」として、科学技術賞を受賞した。須坂市で平成18年度から実施している「蔵の町並みキャンパス事業」の業績に対する表彰。

受賞は、科学技術賞5部門のうち「理解増進部門」で、「蔵の町並みキャンパスによる歴史的建物研究における理解増進」が評価されたもの。

土本氏は、「街区の再生」などの建築学科の授業で信大生を指導。成果は、毎年公開する発表会で、須坂市民に還元し、市民と行政によるまちづくりに活用されている。

会員動向（平成26年6月～平成26年6月。敬称略）

- 入会 個人会員■ 合屋 達三 / (株) ミツルヤ製作所 / 家具製造 / 松本市野溝木工1-7-14 / 0263-25-8333
 月津 洋一 / (株) 長門屋 / 建具 / 千曲市稲荷山364 / 026-272-1322
 宮内 計臣 / (株) 宮内 / 左官 / 千曲市大字鑄物師屋684 / 026-273-2318
 久保 滋幸 / (株) 第一ネームプレート / サイン / 長野市稲里町中氷鉋424-1 / 026-285-2141
- 担当者の変更 賛助会員■ (株) 岩野商会 前任) 青木 秀一 新任) 鳥羽 秀和
- 退会 賛助会員■ 渡辺硝子建材 (株) 渡辺 昌祺

懇親ゴルフコンペ 北澤 徹さんが初優勝

スポーツを通じ会員同士の親睦はかる恒例の懇親ゴルフコンペが、8月27日、長野カントリークラブに10名が参加して行われた。雨が心配されたが、参加者の気分でプレーには心地よい天候に恵まれ、仕事を忘れて和気あいあいとゴルフを楽しんだ。若手のホープ、北澤徹さんが見事優勝された。プレー後のパーティーでは、坂田専務理事から各賞が渡され、ベテラン・若手がプレーを振り返りながら、親睦を深めるひとときとなった。参加者は次の通り（順不同、敬称略）。

坂田守夫 / 坂田工業 (株)、高木茂美 / 松田・南信 (株)、増田幸雄 / 匠建設 (株)、五明良平 / (株) 五明、水沢仁亮 / (株) 二見屋、吉田雅彦 / (有) スタジオスペースツー、北澤徹 / (有) 北澤ステンレス工業、西澤広智 / (株) 宮本忠長建築設計事務所、山田一忠 / インテリア販売ヤマダ、荒井孝明 / (株) 本久



定例研修会●Report

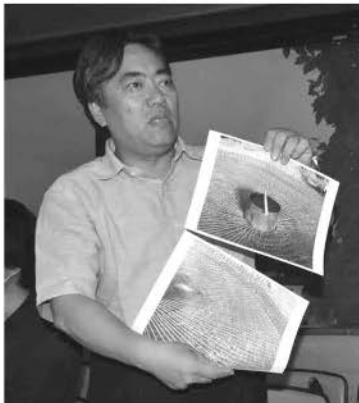
(平成26年5月～11月)

平成 25 年度第 9 回研修会 信州名匠会リレートーク VOL. 3 【海野氏が「鉄筋」を語る 現場での納まりがすべて】

平成26年5月30日

プレゼンター：海野 政也氏（(有)海野鉄筋工業所）

参加者：19名



第3回リレートークは、県鉄筋業協会の会長も務める会員の海野政也氏が、鉄筋の施工技術へのこだわりや職人が置かれている現状などについて語った。

海野氏は鉄筋の施工について、「納まりがすべて。現場できっちり納めるのが、われわれプロの使命」と力を込め、

のために最も大切なのが「事前検討」だと訴えた。良いものをつくるためには、「事前検討の段階で、元請の現場代理人さんに、言いにくいこともすげすげ言うことが時には必要」と語った。

海野氏は、最近の傾向として「過密配筋」を指摘。「適正なすぎ間にコンクリートが入って、はじめてしっかりした躯体ができる。鉄筋を入れればよいというものではない」と話した。

鉄筋業界はアベノミクスの影響により、現在、「仕事量は非常に多い」という。海野氏は同協会長の立場から、「この機会を職人の待遇を安定させるチャンスにしたい」とし、社会保険の加入や給料アップの波を業界で広げながら、「(鉄筋職人が)家族を持ち子どもを育てながら、老後まで安心して働けるモデルをつくりたい」と意欲を見せた。

若手が入りやすく、入った若手を育成しやすい業界にするため、「シンプルで省力化された設計と施工技術の普及が欠かせない」と説明、会員の設計関係者に協力を求めた。その一方、技術者個人、企業トップの立場からは「難易度の高い仕事にもトライして、技術の高みを目指したい」と夢も語った。

* * *

リレートークは、建築のさまざまな業種に携わる会員同士が交流を深めながら、自分とは違う業種の技術や材料、仕事の流れなどについて理解を深める目的で開催している。

平成 26 年度第 1 回研修会 【「野沢温泉スパリーナ」見学会】

8月2日(土)

講師：西澤広智氏（(株)宮本忠長建築設計事務所）

参加者：22名

野沢の新たな温泉リゾートを満喫

数年前解体された「野沢温泉アリーナプール」の跡地利用計画で宮本忠長建築設計事務所が設計監理し、本年7月にグランドオープンした「野沢温泉スパリーナ」を見学。新たに生まれた温泉リゾートを満喫した。

11時集合。はじめに雪室を見学。外気温が30度近いこの日、雪室内は5度、雪解け水の温度は3度。雪室内にまだ大量に保存された雪があること、そしてその涼しさに一同びっくり。300tの雪を保存して、雪の冷たさを熱源として利用し、農産物を低温貯蔵する冷蔵庫の役割と、この施設の既存部分であるレストラン・リラックスルームの冷房を行っている。

今回の増築では、1.7km離れた麻釜から70度の源泉を引き、①完全かけ流しの展望露天風呂、②以前からこの施設で使用されてきた22度の冷泉を利用した、18m×7.2m深さが1.1mもあるプールのような大露天風呂、③疑岩の洞窟から滝が流れ落ち、海辺のようなプール、④噴水のあるじゃぶじゃぶ池そして、⑤雪室が出来上がり、老若男女、ゆったりと楽しめる施設となった。

参加者の中には、お子様、お孫さんを連れてきた方もおられ、温泉に入り、滝のプールで水遊び・水泳を楽しみ、また、ルーフトラスでゆっくり食事をいただき、日ごろの疲れをいやす良い時間となった。



雪室概念図の説明



雪室内部。
まだ大量の雪が残っている。



眺めのいいルーフトラスでのランチ

平成26年度第2回研修会 信州名匠会リレートーク VOL2 【宮澤棟梁が「書院と数寄屋」語る 約束事の中でも工夫凝らす】

平成26年9月25日（木）

講師：宮澤 郁夫氏（信州名匠会賛助会員、宮澤建築）

参加者：25名

平成25年に「信州の名工」（卓越技能者知事表彰）を受賞された大工棟梁 宮澤氏に「書院と数寄屋建築」をテーマに話をいただいた。

宮澤氏は、豪壮華麗な住宅建築様式としての「書院造り」の流れを汲みながら、茶室としての数寄屋建築が生まれたと説明した。床の間や付書院、違い棚などを備えた格式ある書院建築が、豪華さを嫌う茶人の精神性を反映し、簡略化され質素になっていく中で数寄屋建築が確立。「その過程で大工の工夫が生まれ、匠の技術として、現代のわれわれまで受け継がれている」と語った。

茶室をつくる上でのポイントについて、「畳や入口、棚など、すべて目的や大きさが決まっていること」としながら、「動かせない約束事がある中でも、お茶事を楽しめる使いやすい茶室にする工夫を凝らして、施主に喜んでもらうのが、大工の腕の見せどころ」と語った。

自身が手掛けた数寄屋建築の事例も紹介。複雑な形の根石（基礎石）と構造材の丸太が接する部分の形状をあわせたり、丸太と丸太を組み合わせる仕口加工の際に用いる「ひかりつけ」の技術などについて解説すると、会員からは、「やはり大工の技はすごい」と感嘆の声があがっていた。

宮澤氏は、「できれば施工者側もお茶を少しでもたしなむことが理想。立ち居振る舞いや道具に関する知識を持っていると、設計や施工をする上でも非常に役に立つ」と話していた。



平成26年度 第3回研修会 【「千曲市 荒砥城・知識寺」見学会】

11月15日（土）

講師：寺島孝典氏（千曲市文化財センター主査）

参加者：25名

国指定重要文化財のお御堂等 貴重な文化財を堪能

西澤嘉雄氏の企画で、千曲市の荒砥城・知識寺を千曲市

文化財センター主査寺島孝典氏に案内していただいた。

清源山知識寺は、戸倉上山田温泉南西の山里に室町時代後半ごろ建立されたと考えられている。15年ほど前に宮本忠長建築設計事務所（西澤嘉雄氏担当）が設計監理し改修された仁王門と内部の「木造金剛力士像」を見学、大御堂に向かった。荒砥城



桁行三間・梁間四間の単層茅葺棟造りの大御堂は、国指定重要文化財で、組物の木鼻と呼ばれる突起の表面にある洞巻き2つが向かい合っている物は大変珍しいという。また、軒先にある垂木が、正面は整然と並んでいるが、側面は途中から省略されてなくなってしまう。

大御堂の内部には、これも国指定重要文化財の「木造十一面観音立像」、市指定有形文化財の「木造聖観音菩薩立像」「木造地藏菩薩立像」「木造釈迦如来坐像」が安置されている。特に「木造十一面観音立像」は、ケヤキの一木造りで像高301.5cmの巨像であり、平安時代後半の作と伝えられている。



大御堂内部、「木造十一面観音立像」

その後、平成7年にオープンした城山史跡公園には、この地方をおさめていた地方豪族「村上氏」の支族にあたる「山田氏」により築城されたと伝えられている「荒砥城」が復元されている。肌寒い天候ではあったが、山頂から、千曲川・温泉街・善光寺平の眺めを楽しんだ。



大御堂の前で記念撮影